

平成30年11月22日

平成30年度戦略的芸術文化創造推進事業「工芸ハッカソン2018」の実施

文化庁では、2020年に向けた取組の一環として、伝統工芸と先端テクノロジーの融合により日本発の文化や産業のイノベーションの可能性を探る「工芸ハッカソン2018」を実施します。

本事業においては、2017年に「国際北陸工芸サミット」の一環として富山県高岡市で開催された「工芸ハッカソン」において、地元の伝統産業の職人や工芸作家と、エンジニアや研究者、アーティストなど異分野の方々の協働により生まれた7つのプロジェクトの最新状況を、展覧会やトークセッションを通じて紹介し、保存するだけではない、工芸の未来に向けた活用の可能性を探ります。

また、会場では、伝統工芸の職人が講師を務めるワークショップ（製作体験）も開催します。

記

1. 事業名

「工芸ハッカソン2018」

2. 主催

文化庁、有限会社エピファニーワークス

3. 開催日・場所

1日目：2018年11月30日（金） 10:00～21:00

2日目：2018年12月1日（土） 10:00～18:00

3日目：2018年12月2日（日） 10:00～18:00

渋谷・EDGEof（東京都渋谷区神南1-11-3）

※詳細情報は、別添チラシ及びホームページを御参照ください。

URL:<https://kogeihackathon.com/>

4. 問合せ先

有限会社エピファニーワークス

TEL:0766-54-6210

5. 備考

本事業は「平成30年度戦略的芸術文化創造推進事業」による文化庁委託事業です。

【担当】

文化庁参事官（芸術文化担当）

新文化芸術創造活動推進室

担当：増田，大澤

電話：03-5253-4111（代）（内線3108）

FAX：03-6734-4857

Innovative KOGEI Hackathon

伝統工芸と
先端テクノロジーとの
出会いから見える
未来とは？



11.30 Fri
10:00 - 21:00

12.1 Sat & 12.2 Sun
10:00 - 18:00

at / 渋谷・EDGE of 入場無料(登録制)
(東京都渋谷区神南1-11-3)

漆塗りをを用いたインスタレーション、
伝統工芸にIoTを組み込んだプロダクト、AIと職人の協働による作品…。
2017年、富山県高岡市で開催された「工芸ハッカソン」で提案され、
その後も展開を継続している7つのプロジェクトの最新状況を、
展示やトークセッションを通じて紹介します。

発表チーム：「素材調」「つくるラボTakaoka」「伝統技術の継承」
「トントヤマ」「9+1」「Metal Research Lab」「Re工芸」

展覧会 トークセッション ワークショップ
EXHIBITION TALKSESSION WORKSHOP

2018
ハッカソン
工芸

アート
×
伝統産業
×
先端技術

EPIPHANY WORKS



<https://kogeihackathon.com>

主催：文化庁、有限会社エピファニーワークス



写真：2017年「工芸ハッカソン」

「工芸ハッカソン」は、2017年に「国際陸工芸サミット」の一環として富山県高岡市で開催されました。金属工芸や漆芸の技と心意気を400年以上受け継ぐ高岡市を舞台に、地元の伝統産業の職人や工芸作家と、エンジニアや研究者、アーティストなどがチームを組み、7つのプロジェクトが生まれました。それらは単なるアイデアに終わらず、その後も取り組みが継続しています。プロジェクトの最新の状況を紹介し、手仕事とテクノロジーの融合による日本発の文化や産業のイノベーションの可能性を探ります。

Time Table

	11/30 Fri	12/1 Sat	12/2 Sun
10:00	●	●	●
12:00	●	●	●
17:00	●	●	●
18:00	●	●	●
19:00	●	●	●
21:00	●	●	●

工芸ハッカソン2018

～展覧会・トークセッション・ワークショップ

日時：2018.11.30(Fri.) 10:00～21:00、12.1(Sat.) & 2(Sun.) 10:00～18:00

会場：渋谷・EDGEof(東京都渋谷区神南1-11-3)

主催：文化庁、有限会社エピファニーワークス

協力：富山県、高岡市、富山大学、富山県総合デザインセンター、高岡市デザイン・工芸センター、KDDI株式会社、株式会社エッジ・オブ

問合せ先：(有)エピファニーワークス 内「工芸ハッカソン」事務局 info@kogeihackathon.com

展覧会 Exhibition

各チームがハッカソン後も継続して製作している作品やプロトタイプ、取り組んできたプロジェクトを一堂に展示、発表します。インスタレーション、アート、サービス、プロダクトといった幅広いジャンルで展開します。



写真：チーム「9+1」CRAFTSCAPE /
チーム「Re工芸」BETWEEN #1,2,3

トークセッション Talk Session

「工芸ハッカソン」の審査員をゲストスピーカーとしてお招きし、今後の工芸と各分野の融合、そこから生まれる新しいムーブメントの可能性などについて、チームメンバーも交えてトークを展開します。



林 千晶



菱川 勢一



林口 砂里

ゲストスピーカー(2017年「工芸ハッカソン」審査員)：

林 千晶 (ロフトワーク代表取締役)

菱川 勢一 (映像作家 / 写真家 / 演出家 武蔵野美術大学教授)

モデレーター

林口 砂里 (エピファニーワークス代表取締役)

レセプション Reception

「工芸ハッカソン」参加チームメンバー、トークセッションゲストスピーカーとの交流を目的としたレセプションパーティーを開催。どなたでもご参加いただけます。

- 「トークセッション」「レセプション」については工芸ハッカソン特設サイトから事前予約が必要です。先着順につき定員に達し次第受付は終了します。https://kogeihackathon.com

工芸ワークショップ KOGEI Workshop

昨年の「工芸ハッカソン」開催地・富山県高岡市の伝統産業である、金属工芸と螺鈿細工の職人を招き、ワークショップ(製作体験)を開催します。

【螺鈿体験】(12/1、12/2)

螺鈿アクセサリ・お箸づくり

アクセサリ(ネックレス、イヤリング、ピアス、ストラップなど)とお箸に、螺鈿でオリジナルの柄をつけられます。

体験料：2,500円【約30分】(布袋付き)

講師：折橋浩樹(伝統工芸士)

螺鈿ネイル

螺鈿(アワビ貝)の輝きをネイルに。0.1mmまで薄く削った貝を使う高岡の技術でしかできない螺鈿ネイルをプロのネイリストがあなたの手に施します。

体験料：1本 1,500円【約15分】

講師：ネイル&カラーサロン ステラ 松由香理

【すずがみ製作体験】(12/2のみ)

紙のように薄くて自由に曲げることのできる錫(すず)の器を、お好きな模様の金槌を使用して作る体験です。錫や鍛金に関するレクチャー付き。

体験料：3,000円【約90分】

講師：シマタニ昇龍工房 四代目
島谷好徳(伝統工芸士)



螺鈿入り箸



螺鈿ネイル



すずがみ

ギャラリートーク Gallery Talk

「工芸ハッカソン」参加チームメンバーによる作品解説。展示では説明しきれない部分をメンバーが直接語り、質問も可能です。開催時間は特設サイトにてお知らせ予定です。



EPIPHANY WORKS



文化庁



beyond 2020

文化庁委託事業「平成30年度戦略的芸術文化創造推進事業」

主催：文化庁、有限会社エピファニーワークス 制作：有限会社エピファニーワークス